

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 2 日 (2020.7.2)

【公表番号】特表 2019-534753 (P2019-534753A)
 【公表日】令和 1 年 12 月 5 日 (2019.12.5)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-049
 【出願番号】特願 2019-519635 (P2019-519635)
 【国際特許分類】

A 6 1 F 9/008 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F	9/008	1 1 0
A 6 1 F	9/008	1 0 0
A 6 1 F	9/008	1 5 0
A 6 1 F	9/008	1 2 0 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 5 月 20 日 (2020.5.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

眼科用レーザシステムであって、

第 1 の波長で高いエネルギー密度を有する短パルスのビームを生成するレーザモジュールと、

前記第 1 の波長の前記ビームを患者の目への治療ビーム経路に向けるための光学素子を組み込んだ第 1 のビーム経路と、

前記第 1 の波長の前記ビームを第 2 の波長のビームに変換する周波数倍増モジュールと、前記第 2 の波長の前記ビームを前記治療ビーム経路に向けるための光学素子とを組み込んだ第 2 のビーム経路と、

前記第 1 の波長の前記ビームを前記第 2 のビーム経路に選択的に偏向させる手段であって、前記第 1 の波長の前記ビームが前記第 1 のビーム経路をたどる第 1 の位置と、前記第 1 の波長の前記ビームが前記第 2 のビーム経路に偏向される第 2 の位置との間で動作可能である手段と、

前記治療ビーム経路内の位置から前記治療ビーム経路外の位置までの軸線上で移動可能な反射ミラーを備える反射同軸照明装置とを備え、

前記反射ミラーが、前記第 2 のビーム経路をたどるビームを透過するように構成されている、眼科用レーザシステム。

【請求項 2】

前記反射ミラーが、前記第 2 のビーム経路をたどるビームが通過する中央開口を有する、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 3】

前記反射ミラーが、前記第 2 のビーム経路をたどるビームの波長で透過するダイクロイックミラーである、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 4】

前記ダイクロイックミラーが、一対のダイクロイックミラーであって、一方のミラーに

よって生じる偏向が他方のミラーによって補正されるように背中合わせに配置された一対のダイクロイックミラーから形成されている、請求項 3 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 5】

前記レーザモジュールがフラッシュランプ励起固体レーザである、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 6】

前記レーザモジュールが、1064nmの波長で前記第1の波長の前記ビームを生成するNd:YAGレーザであり、前記第2の波長の前記ビームが532nmまで周波数が倍増される、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 7】

前記第1の波長の前記ビームに照準基準を提供する照準レーザをさらに備える、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 8】

前記第2の波長の前記ビームに対する照準基準を提供する照準レーザをさらに備える、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 9】

ビームステアリング光学系が、半波長板と、偏光子とを備える、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 10】

前記周波数倍増モジュールが、カリウムチタニルホスフェート(KTP)倍増結晶を備える、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 11】

前記反射ミラーが、前記治療ビーム経路内の位置から前記治療ビーム経路外の位置に移動するように前記軸線を中心に回転する、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 12】

前記反射ミラーが、前記治療ビーム経路内の位置から前記治療ビーム経路外の位置まで移動するように前記軸線に沿って並進移動する、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 13】

前記反射ミラーが、前記治療ビーム経路内の位置を維持するように付勢されるが、アクチュエータによって前記治療ビーム経路外の位置に移動可能である、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 14】

前記反射ミラーが、使用者による視認を著しく妨げることなく、前記治療ビーム経路内の位置から前記治療ビーム経路外の位置へ、及びその逆方向へ移動される、請求項 1 に記載の眼科用レーザシステム。

【請求項 15】

緑内障及び二次的白内障の選択的治療のための眼科用レーザシステムであって、

第1の波長でパルス放射を生成するように動作するQスイッチレーザを備えるレーザモジュールと、

減衰器と、ビーム整形光学系と、前記第1の波長の短パルスのパルスビームを治療ビーム経路に沿って二次的白内障を患う患者の目に向けるための指向性光学系とを組み込んだ、二次的白内障を治療するように構成された第1のビーム経路と、

前記第1の波長の前記パルスビームを第2の波長のパルスビームに変換する周波数変換モジュールと、減衰器と、前記第2の波長の前記パルスビームを前記治療ビーム経路に沿って緑内障を患う患者の目に向けるための指向性光学系とを組み込んだ、選択的レーザ線維柱帯形成術により緑内障を治療するように構成された第2のビーム経路と、

前記第1の波長の前記パルスビームを前記第2のビーム経路に選択的に偏向させるためのビームステアリング光学系であって、前記第1の波長の前記パルスビームが前記第1のビーム経路によって受け取られ、前記第1のビーム経路をたどる第1の位置と、前記第1

の波長の前記パルスビームが前記第２のビーム経路に偏向され、前記第２のビーム経路によって受け取られ、前記第２のビーム経路をたどる第２の位置との間で動作可能であるビームステアリング光学系と、

前記治療ビーム経路から外れた位置から前記治療ビーム経路内の位置までの軸線上で移動可能な反射ミラーを備える反射同軸照明装置であって、前記反射ミラーが照明を前記治療ビーム経路と同軸の照明路に向ける反射同軸照明装置とを備え、

前記反射ミラーが、前記第２のビーム経路をたどるビームを透過するように構成されている、眼科用レーザシステム。